

## 【22\_213クロガキメルマガ(映像)】トレードで一番難しい事は何か？

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

先日、過去のYouTubeライブの編集版映像を公開したので、そのお知らせになります。

▼YouTube トレードで一番難しいこととは？▼

<https://youtu.be/kQxPBvwNJ-Q>

このテーマ、偶然にも今日実施したモーニングライブのテーマと一致する所も多いので

併せてチェックしてみてくださいね。

▼(参考)今日のYouTubeライブアーカイブ▼

<https://youtu.be/arJuFguhWA0>

トレードにおいて僕がまず大事だと考えているのは

「勝てる方法を確立する(精度の高い手法を身につける)」ことも大事なのですが

これはハッキリ言って、一朝一夕ですぐ習得できるものではなく

年単位で時間を掛けて取り組むものになります。

ですから、まずトレードで安定した継続的な利益をあげられるようになるには

もっと別の角度からアプローチしないといけない事があります。

それが『負ける要素を減らすこと』なのです。

## ■ 『負ける要素を減らす』というアプローチがなぜ難しいのか？

これ、言われると「そんなの当たり前だ」と思うかもしれませんが。

ですが事実として、これを実践するのが実際には難しく、出来ている人はあまり多くありません。

何故かという、この考え方を実践するということは

『エントリーを絞る』という工程が必要となるのですが

「エントリーを絞る＝チャンスが減る」というネガティブなイメージを持たれがちで

義務感が伴うのでなかなかやりきれないのです。

ですが、ちょっと立ち止まって考えてほしいのは

ある程度定まった『型』でトレードする際、訪れるチャンス(ベストポジション)が

過去のチャートを見てみると、一日に何回程度あるか？

それに対して、実際の自分のトレード回数はその傾向と一致しているか？

もし、過去のチャートから探し出せるキレイな場所(ベストポジ)と、自分のトレードの回数に乖離があるのだとしたら

その過剰なトレードが『型とは違う無駄なエントリー』だということですよ。

この擦り合わせをしていくことによって、徐々に無駄なエントリー(損失の要因)が減っていき

トレード回数も落ち着くと同時に、徐々に運用成績自体も改善していきます。

「チャンスが減る」のではなく、『無駄が削ぎ落されていく』というイメージです。

いま実際にトレードや、フォワードテストをしている人で、イマイチ思うようにプラスの成績が出せていない人は

この見直しを一度やってみてください。

時間のかかる作業ですが、取り組んでみる価値が 大 であることは保証します。